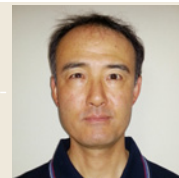


長野県

## 長野県野沢北高等学校

中村信秋先生



高1～高2

🎧 スーパー英文読解 英語を自動化するトレーニング 基礎編・応用編

### 音読の楽しさを実感。2年かけて英語を「自動化」する！

高校入学の早い段階から音読を習慣化させようと考えていました。内容の面白さ、一つの文章の長さ、音読のパターンのバリエーション、音読以外のタスクも充実しています。これらが『英語を自動化するトレーニング』を採用する決め手になりました。

基本的には各自が家庭学習として行う自習教材として、また、夏休みの合宿や春休みの補習教材として活用しています。各ユニットのラウンド1～4まで、本書の通りに進めていだけでスムーズに音読レッスンが行えます。昨年度、1年次の学習合宿では、最終日に暗写テストを行うことで、徹底的に音読と筆写を繰り返させました。今は、この指導により音読が個々の生徒に定着したと確信しています。また、英文をダラダラと声を出して読むのではなく、音読する前の準備段階と音読のパリエーションが示され、それを通常の授業にも適用できるメリットも感じています。

高1～2年次前半は「音読」で英語の土台をしっかりと固め、高2の後半からは大学入試向け、読解力や文法の力、作文力を伸ばして欲しいと思っています。大学入試のために、明示的な文法知識を獲得し、また長文を黙読で読解したり論理的な英文を書いたりするためには、音読だけでは不十分です。それらは別枠で取り組んで欲しいと思っています。それでも、やはり最後の決め手は「音読」です。

#### 📌 採用した理由

音読を通じて発音、語彙力、文法力を底上げさせるため



#### 📌 テスト実施方法

- 頻度  
校内定期テスト、実力テストで出題
- 1回の範囲、問題数  
各Partを繰り返し出題
- 問題の種類  
繰り返し音読をして、英文と意味が頭に入っていれば解ける問題にしている
- テスト作成CD  
使用していない



2014年9月現在